

取扱説明書

【お客様用】

ハマネツ 屋外トイレユニット

TU-CRU シリーズ
ポンプ式簡易水洗仕様/水洗仕様

このたびは、ハマネツ屋外トイレユニットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

(取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください)

誤った使い方で生じる内容を次のように区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容

 **注意** 「軽傷を負う、または物的損害を受ける恐れがある」内容

お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと  しなければならないこと

本製品のご使用前にこの説明書および付属の説明書に記載されている内容をよく読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

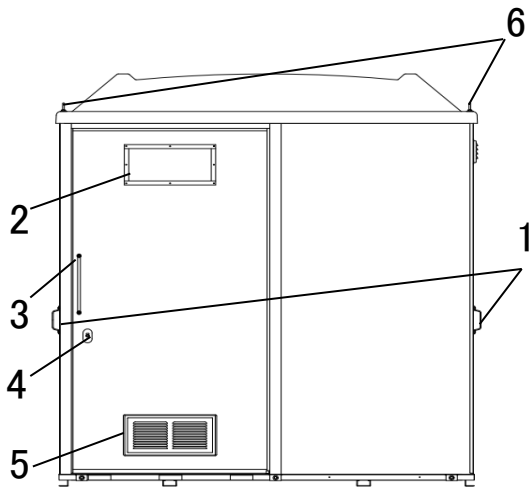
Hamanetsu

TCRU-005

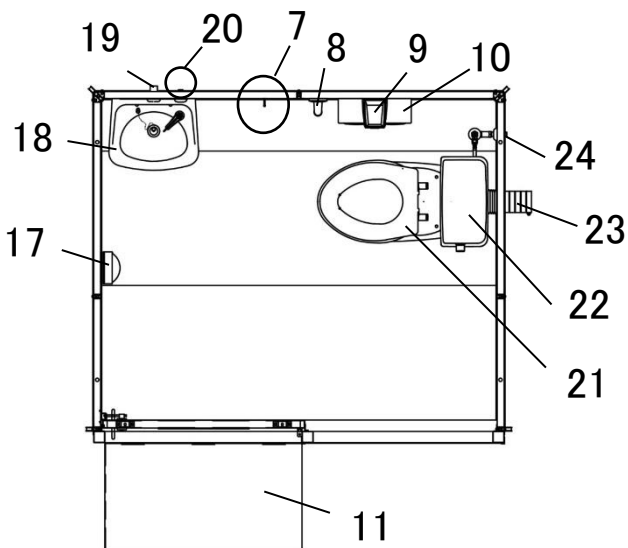
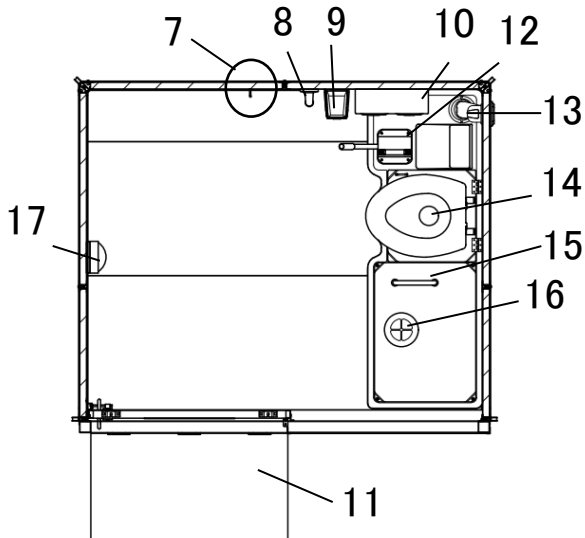
目次

1.各部名称	2
2.使用上の注意	3
3.輸送方法	5
4.使用方法	6
5.お手入れ方法	8
6.仕様	9
7.故障かな？と思ったら	10
8.保証規定	11

1.各部名称



※ドアはスライド式となっております



共通部材

1	取手
2	採光窓 (※ドア、側面計 3 ヲ所)
3	ドア取手
4	表示錠
5	換気ガラリ (※ドア、後面計 3 ヲ所)
6	アイボルト M10
7	小物かけフック ※耐荷重 3kg
8	手摺り
9	便座除菌クリーナー
10	棚付二連紙巻器 ※耐荷重 5kg
11	スロープ

ポンプ式簡易水洗仕様

12	ハンドレバー
13	臭突
14	便槽一体型洋式便器
15	給水タンク取手
16	給水口
17	照明

水洗仕様







18	手洗器
19	手洗排水口 $\phi 32$
20	手洗給水口 R1/2
21	洋式便器
22	密結式ロータンク
23	便器排水配管接続口 VU75A
24	便器給水口 R1/2

2.使用上の注意










<ポンプ式簡易水洗仕様/水洗仕様共通>

下記の項目を怠ると傷害事故、器物破損の恐れがあります。










警告 ①火災・感電・漏電による傷害事故・器物破損防止

-  電気工事は電気工事士が行ってください。
-  配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実に行ってください。
-  D種接地工事を行ってください。
-  交流 100V 以外の電源では使用しないでください。
-  電気機器に水や殺虫剤をかけないでください。
-  照明器具に、タオルや衣類等を絶対にかけないでください。

警告 ②移動・輸送について

-  道路交通法を遵守してください。
-  トラックの荷台等への積み降ろしはクレーン、フォークリフト、昇降装置等を使用して有資格者が作業してください。
-  都度積載状況を確認し、トイレ本体や部品等が転倒、落下しないよう必要な安全策を実施してください。
-  施錠し、外側ドア取手と本体の取手をロープ等任意の固定具で固定し、ドアが開かないようにしてください。
-  部品やねじ等が緩んだり外れたりしていないことを確認してください。
-  ドアが閉まっていることを確認し、便槽内・給水タンク内は必ず空の状態にしてください。
-  室内に人がいないことを確認し、周囲の安全(人や器物等がないことの確認や必要な保護、防護)を確保してください。
-  持ち上げたり降ろしたりする際は、強い衝撃を与えないようにゆっくりと作業してください。
-  弊社が推奨するもの、方法以外で製品室内への同梱輸送をしないでください。

警告 ③設置・気象条件等による傷害事故・器物破損防止

-  傾斜地や不陸を避け、水平で平らな場所に設置してください。
-  設置・保管の際に、強風等により移動したり転倒したりする恐れがあります。転倒防止策を施してください。
-  台風等気象条件が悪い場合は、気象条件に合わせた防護策を施してください。
-  積雪には対応しておりません。屋根に雪が積もった場合は、速やかに雪下ろしを行ってください。
-  凍結の恐れがある地域の場合は、現地にて必要に応じて凍結防止策を施してください。
-  危険が予想される場所(火気等)の近くには設置しないでください。また、火気を近づけないでください。
-  番線等からもらい錆をする可能性があります。使用状況に応じて対策をしてください。
-  ドア開閉の際は周囲に人がいないことを確認し、必ず手で持ったまま開閉してください。
-  強風時にドアを開閉する際、ケガやドアの破損をしないように注意してください。



警告 ④外壁面加熱による障害事故防止



太陽熱により外壁面やドア外面、金属部分が高温となる場合があります。素肌での接触に注意してください。



警告 ⑤吊り上げ作業による傷害事故・器物破損防止



トイレユニット内に人がいる、または固定されていない部品がある等「危険が予想される」状態での吊り上げ作業は絶対に行わないでください。



本体に取り付けられている吊り具を使用して、必ず4点で均等な状態で垂直に吊り上げてください。



必ず有資格者が行き、吊り上げに関わる法令・規則・安全の作業指針等を遵守してください。



周囲の安全を確認の上、作業を行ってください。



吊り上げ前に、吊り具や周辺のパネル等に緩みや破損等の異常がないことを確認してください。



便槽・給水タンクは必ず空の状態にし、ドアが閉まっていることを確認してください。



施錠し、外側ドア取手と躯体の取手をロープ等任意の固定具で固定し、ドアが開かないようにしてください。



吊り上げ機能を有していない重機等は使用しないでください。



積載型トラッククレーン等の急な動作や旋回により、吊り荷へ負荷や衝撃等を与えないでください。



注意 ⑥その他傷害事故・器物破損防止



ドアとパネルの間に手や指を挟まないように注意してください。



ドアを勢よく開閉しないでください。ドアが破損したり、手や指を挟んでケガをしたりする恐れがあります。



ねじ類を含む製品構成部材でケガをしないよう注意してください。



使用前後にねじ類を確認し、緩んでいる場合は増し締めを行ってください。



給水タンク内の洗浄水は常に清潔な状態に保ってください。



洗浄水には水道水または水道水同等水質の水を使用してください。



洗浄水は飲用ではありません。飲んだり、口に含んだりしないでください。



井戸水は使用しないでください。詰まり等の原因になります。



使用後は汚物やトイレトペーパーが詰まらないよう洗浄してください。



塩害や酸性雨、薬品等、使用環境によっては金属部品が短時間で腐食する場合があります。必要に応じてメンテナンスを実施してください。



うじ殺し等の殺虫剤は使わないでください。ポンプが破損する恐れがあります。



消臭剤、凍結防止剤を使用する際は、それらの取扱説明書に従ってください。



室内清掃にて洗剤をご使用の場合は、中性洗剤を使用してください。



便座除菌クリーナーや照明、オプション品等を使用する際はそれらの取扱説明書に従ってください。

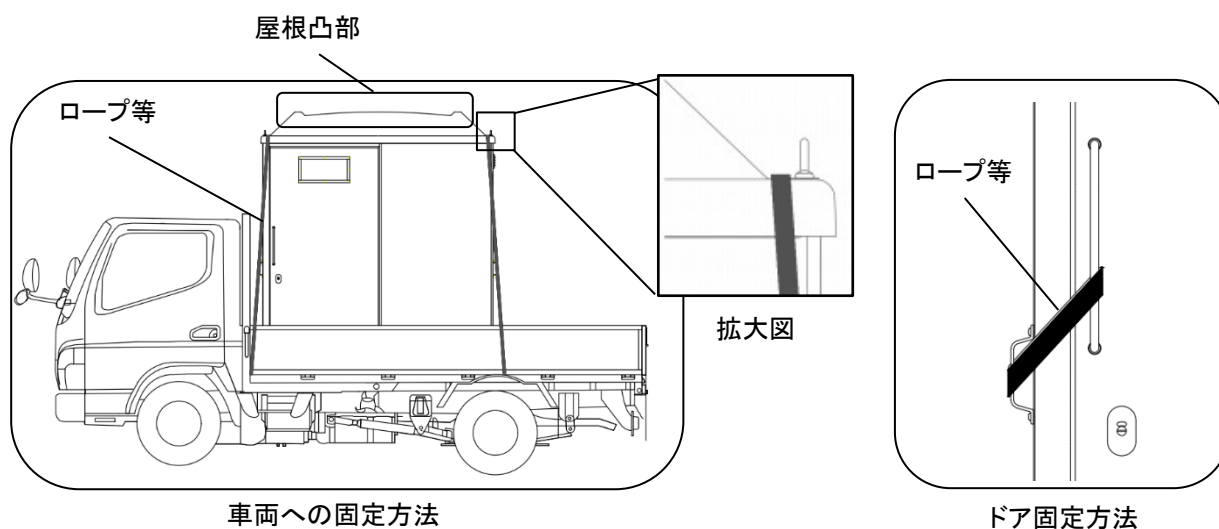


小物かけフック、棚付二連紙巻器に耐荷重以上のものを置かないでください。

3. 輸送方法

I トラックへの固定方法について

- ・ユニット本体の外寸は幅 1824mm × 奥行 1524mm × 高さ 2086mm(屋根外形寸法:幅 1860mm × 奥行 1615mm)になります。
- ・ユニット本体の固定は、図 1 のように屋根固定アイボルトの内側へロープ等で固定してください。
- ❗ 鍵を閉めた上で、図 2 のようにドア取手と本体の取手を固定し、ドアが開かないようにしてください。
- ⊘ 屋根の凸部にはロープを通さないでください。

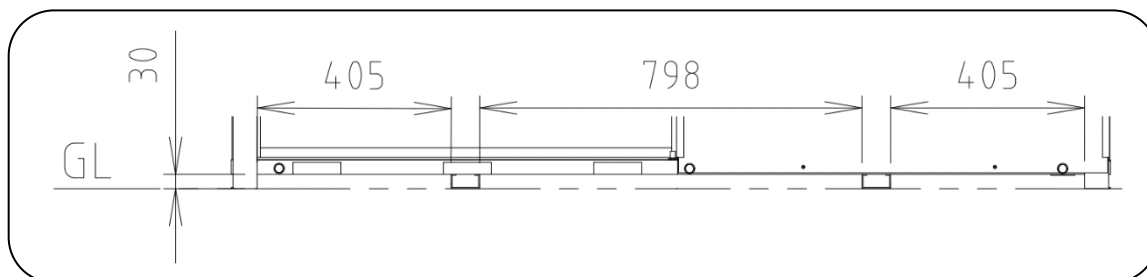


II 養生について

- ・内装品や給水タンク蓋等、長距離輸送の振動で緩みや脱落等が考えられますので、適宜養生テープ等で固定してください。
- ・他の積載物で躯体が傷つかないように適宜養生を行ってください。

III フォークリフトのご使用について

- ・躯体を角材等の上に置き、十分な差し込み高さを確保した状態でフォークリフトをご使用ください。
- ・角材等を使用せず地面へ直接置いた場合、フォークリフトの差し込み高さは 30 mm です。
- ・スライドドア側から差し込む際、ユニット底面には下図のように大引があります。差し込み位置に注意してください。



ユニット底部を正面から見た図

IV その他注意点

・各部材を固定しているビス類は定期的に緩みが発生していないか確認してください。

※特に長距離輸送時は走行距離 300km を目安に増し締め確認を実施してください。

4.使用方法

I 洗浄について

ポンプ式簡易水洗仕様

○ご使用前の準備

①室内の給水口から洗浄水を入れてください。

※給水タンクの容量は 40ℓです。

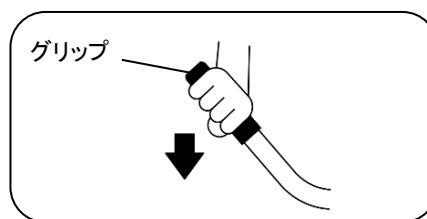
②室内の洗浄ポンプを数回操作し、便器の吐水ノズルから洗浄水が出ることを確認してください。

○ご使用方法

グリップを握り、矢印の方向へ押し込むと一定量(約 250ml)の洗浄水が流れます。

⊘ グリップを矢印の反対方向へ持ち上げないでください。
破損の原因となります。

⊘ レバー操作を勢いよく行わないでください。
洗浄水が便器外に飛び出す恐れがあります。



ハンドレバー

水洗仕様

○ご使用前の準備

・排水先へ排水管を確実に接続してください。

・給水接続口に漏水無きよう上下水道を接続してください(R1/2)。

○ご使用方法

・洋式便器: ロータンクのレバーハンドルを操作すると洗浄水が流れます。

※1回の洗浄量 大:6ℓ、小:5ℓ

・手洗器: 手洗立水栓のレバーハンドルを手前に回すと洗浄水が流れます。ご使用後は、立水栓のレバーハンドルを確実に戻し、水が止まったことを確認してください。

⊘ 便器には、汚物・トイレトーパー以外のものは流さないでください。詰まりの原因になります。

II 便槽、給水タンクについて

○洗浄水、各種薬剤の充填

・消臭剤、防臭防虫剤及び凍結防止剤をご使用の際は洗浄水と同様に給水タンクに充填してください。

※便槽へ消臭剤、防臭防虫剤及び凍結防止剤を充填する場合は、汲取り口より行ってください。

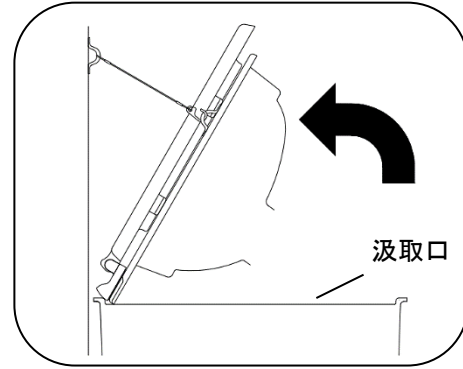
❗ 殺虫剤は給水タンクへ入れず、便槽へ直接入れてください。

○汲取清掃

- ・ポンプ式簡易水洗仕様では、下図のように便座を持ち上げて室内から汚物・汚水を汲取る構造としています。
- ・便座を持ち上げたら下図のようにワイヤーで固定し、汲取りホースを挿入してください。

❗ 汲取清掃後は必ず便座を戻してください。

❗ 便座を戻す際は強い衝撃を与えないようにゆっくりと行ってください。



汲取り方法

- ・便槽の容量は満水で120ℓです。
 - ・便槽が満水になる前に、許可された清掃業者へ汲取清掃を依頼してください。
- ※許可業者については製品のご使用場所の市区町村へお問い合わせください。

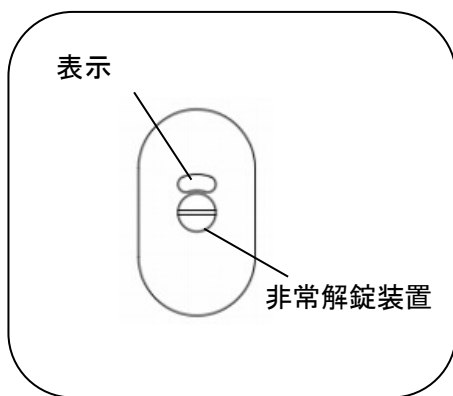
Ⅲドアについて

入口ドアはスライドドアです。強風時の開閉ではドアの破損やケガに注意してください。

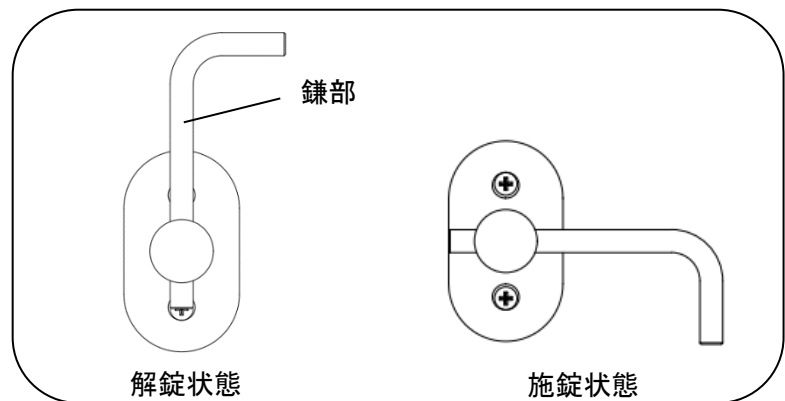
○施錠方法

鍵は回転鎌錠となっております。鎌部を回すことで施錠(表示:赤)と解錠(表示:青)ができます。

※非常時はコイン等で室外から施錠・解錠ができます。



室外側



室内側

IV スロープについて

○ 使用時

スライドドア入口側のユニット下部に3カ所ポケットがあります。スロープに3カ所ツメがありますので、ツメをポケットに差し込んで設置してください。



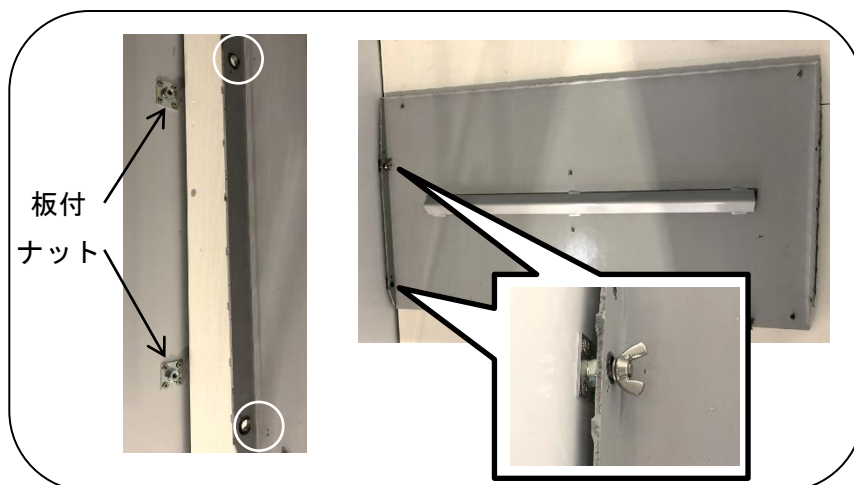
スロープ設置方法

○ 輸送時

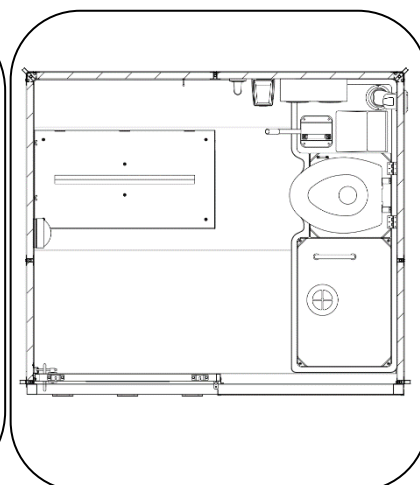
輸送時、スロープは室内に格納することができます。

ユニット左奥のパネル下部に板付ナットがついています。スロープを裏返しにしてスロープ側面の穴(下図白丸部)から蝶ボルトを入れ、板付ナットに対し締めこみます。

- ❗ 格納時は必ず裏返してください。表を上向きにすると、フロアが傷つく恐れがあります。
- ❗ 蝶ボルトは確実に締めて下さい。緩んだ状態で輸送した場合、パネルや周辺部材が傷つく恐れがあります。



スロープ格納方法



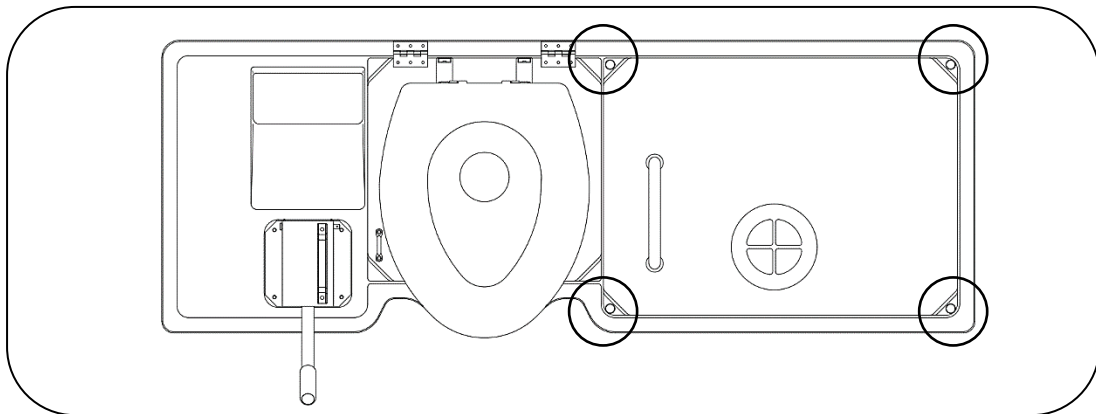
格納時平面図

V その他

- ・凍結の恐れがある地域の場合は、貯留水に凍結防止剤やヒーターの使用、または貯留水を抜く等、現地で必要に応じて凍結防止策を施してください。
- ・強い風雨雪ではドアの隙間等から室内に雨雪が入る恐れがあります。トイレトペーパー等が濡れないように保護してください。
- ・「照明器具」「便座除菌クリーナー」をご使用の際には別途付属の取扱説明書を必ずお読みください。
- ・「照明器具」の電池は別売りとなっております。

5.お手入れ方法

- ・メンテナンス、清掃する際はボルト等を含む製品構成部材でケガをしないよう厚手の手袋等、保護具を必ず着用してください。
- ・快適にご使用いただくために、定期的に清掃してください。
- ・清掃は柔らかい布やスポンジ等を使用してください。
- ⊘ 研磨剤や硬いブラシは使用しないでください。
- ・清掃する際は、中性洗剤にて洗浄後、洗剤が残らないように水ぶきしてください。
- ⊘ 酸性洗剤、アルカリ洗剤、重曹、ベンジン、シンナー、アルコール類は使用しないでください。
- ・給水タンクは4隅のねじ(下図丸部分)を緩めることで蓋を取り外しての清掃が可能です。
- ⊘ 給水タンク蓋は強い衝撃を与えたり、突起のある場所に置いたりしないでください。損傷の恐れがあります。



便槽平面図

6.仕様

※下記は装備になります。また、仕様により装備が異なります。

仕様	ポンプ式簡易水洗仕様	水洗仕様(オプション)
サイズ(mm) (幅×奥行×高)	1876×1590×2086	
重量(kg)	205	215
給水タンク容量(ℓ)	40	—
便槽容量(ℓ)	120	—

	部位	材質	備考
本体	屋根	PE	
	天井フレーム	鋼板(塗装)	
	前面、側面、後面、ドア	アルミ	
	フロア	プラスチック	
	便器一体型便槽	FRP	
	架台	鋼板(塗装)	
	支柱	アルミ	
	採光窓	アクリル	
	換気ガラリ	ステンレス	
備品	鎌錠	ステンレス	
	ドア取手	ステンレス	
	棚付二連紙巻器	ABS	
	小物かけフック	ステンレス	
	便座除菌クリーナー	ABS,PC	
	手摺り	アルミ(塗装)	
	アイストラップ	ステンレス	
	照明	ABS	LED、乾電池式
	スロープ	鋼板(塗装)	
水洗仕様	洋式便器	陶器	
	手洗器	陶器	

- ・製品の特性上、ご納品後も各部材は収縮等が発生いたします。また、製品出荷時点においても季節的な要因により全体の寸法、部材の寸法が変動し、勘合部に隙間のバラツキが発生する可能性があります。
- ・本製品を廃棄する際は法律や市町村の条例に定める廃棄方法に従って廃棄してください。

7.故障かな?と思ったら

○ポンプ式簡易水洗仕様

現象	想定される原因	対処方法
ポンプを作動させても 洗浄水が出ない	ポンプ部に空気が残っている	水が出るまで繰り返しポンプを作動させてください。
	給水タンクに水が入っていない	タンクに給水し、水が出るまでポンプを作動させてください。
ポンプが固くて押せない	異物が詰まっている	購入先にご連絡ください。
	洗浄水が凍っている	完全に溶けるのを待ち、再度軽くポンプを押してください。※熱湯をかけないでください。
汚物が流れない (フラッパーが開かない)	便槽がいっぱいになっている	汲取業者に汲取りを依頼してください。
	フラッパーの真下にトイレトイレットペーパーが溜まって山になっている	ポンプを最後まで押し込んで吐水させてください。堆積した際には水をかけるなどの対応で山を崩してください。

○手洗器(オプション)

現象	想定される原因	対処方法
コックレバーを開けても 洗浄水が出ない	中蓋が開いていない	中蓋を開けて使用してください。

○水洗仕様(オプション)

現象	想定される原因	対処方法
洗浄水が流れない	断水している	断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓が閉まっている	止水栓を開いてください。
	ロータンク内の洗浄弁が開かない	洗浄レバーにつながる玉鎖の長さを確認し、長さを調節してください。
	洗浄水が凍っている	完全に溶けるのを待ってください。 ※熱湯をかけないでください。
洗浄水が止まらない	ロータンク内の洗浄弁が閉じない	洗浄弁に異物が挟まっていないか確認してください。洗浄レバーにつながる玉鎖の長さを調節してください。
汚物が流れない	便器が詰まっている	ラバーカップ等を用いて詰まりを解消してください。

上記の対処方法を実施しても改善されない時は、お買い上げの販売・工事店、最寄りの弊社営業所または弊社窓口までお問い合わせください。

8.保証規定

1.保証内容

取扱説明書、施工説明書に従って使用者が通常使用したにも関わらず、製造上の責任による使用上支障をきたす不具合があった場合は、本品質保証規定に従って無償修理をいたします。ただし製品個別に本書と異なる定めがある部分については、個別の定めが優先して適用されるものとします。

2.保証期間

お買い上げ日より1年間

3.免責事項

- ・本来の使用目的以外の使用や使用上の誤り、法令等に違反した使用に起因する不具合
- ・天災その他不可抗力(火災、暴風雨、水害、地震、落雷、雪害、噴火、公害、異常電圧等)に起因する不具合
- ・使用者が構造、機能を変更または改造したことに起因する不具合
- ・使用者が適切な維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- ・強度基準を超えた条件下での使用に起因する不具合
- ・設置や保管場所周辺の自然環境や使用環境などに起因する以下を含む不具合
 - ▶ 海岸付近による塩害や融雪剤等による塩害、温泉地等での腐蝕性ガス、酸性雨等による腐蝕
 - ▶ 大気中の煤塵や砂塵・金属粉や周辺工業活動等に伴う腐蝕性ガス等による腐蝕
 - ▶ 動植物の影響や薬品付着、周辺で発生する振動等による損傷
 - ▶ 凍結による破損
- ・強い衝撃や転倒、落下、無理な動作による不具合
- ・暴動、犯罪など不当な行為や破壊行為による不具合
- ・経年に伴うメッキや塗装の剥離、キズ、摩耗に起因するサビ腐蝕等の不具合
- ・経年に伴う塗装劣化や表面の色あせ等の外観上の変化
- ・軟弱地盤や強風地域など設置個所の条件に適した基礎施工や固定が行われなかったことによる不具合
- ・機能上で支障のない音、揺れ、臭い、硬軟など感覚的な現象
- ・付帯する設置工事、水道工事、電気工事など製品本体以外に起因する不具合
- ・当社が製造および施工していない建造物および設備等に起因する不具合
- ・電球、乾電池、パッキン類、洗浄剤等の消耗品
- ・製品の故障に起因する機械、設備、器具の損傷や機会損失、逸失利益などの二次的損害
- ・納品までの輸送などの取扱い上で致しかたなく発生する軽微なキズなど製品特性に起因する現象

4.無償修理の依頼方法

・無償修理を依頼される場合は、保証書をご提示の上、お買い上げいただきました販売店または工事店にご依頼ください。

・保証書のご提示がない場合(※)や保証書の内容に書き換えがある場合は無償修理をお受けできません。

※.保証書がない場合でも購入履歴が当社で確認できる場合は無償修理の受付をさせていただきます。

5.その他

- ・本品質保証規定および保証書は日本国内においてのみ有効です。海外に持ち出された場合はその時点で保証対象外となります。
- ・保証書は本品質保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・保証書にご記入いただく住所などの情報は保証期間内およびその後のサービス活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

<メモ>

- 製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。
- 本説明書を紛失・破損された場合は、弊社までご連絡ください。
直ちにお送りいたします。万一の紛失に備え、下記連絡先を
あらかじめ控えておいてください。
- その他ご不明な点等ございましたら、最寄りの弊社営業所、
または下記の弊社窓口までお問い合わせください。



株式会社 ハマネツ カスタマーセンター

東京本社、浜松本社
R&D センター、静岡工場取得

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビルディング 4F
TEL:03-4329-1000 FAX:03-4329-1012

Hamanetsu
<https://www.hamanetsu.co.jp/>